

一四時二〇分()

令和元年度幼少年二地区代表・高校生代表・ 全国地区連絡協議会推薦吟劍詩舞

〈幼少年二地区代表吟劍詩舞〉

〈東日本地区連絡協議会代表〉

家兄に寄せて志を言う

広瀬武夫

勤王の大義太だ分明
報国の丹心七生を期す

吟
木村真綸
松宮わかば
葛西咲月

伝家一脈遺風在り
誓つて名声を挙げん弟と兄と

舞
齋藤劍真
山中立樹
高橋栄大
澤村遙希

早く深川を発す

平野金華

月落ち人煙曙色分かる

吟
鶴田夏梅
上野朝陽
鶴田詩幸

長橋一半星文を限る

舞
鶴田詩乃
鈴木清水
鈴木愛純
鈴木碧

天に連なつて忽ち下る深川の水
直ちに総州に向つて白雲と為る

荒崎空也
森内爽月
森内爽介

〈中国地区連絡協議会代表〉

弘道館に梅花を賞す

弘道館中千樹の梅
清香馥郁十分に開く
好文豈威武無しと謂わんや
雪裡春を占む天下の魁

徳川景山

小藤侑梨乃

繩手美月

原万理恵

原彩佳理

大月深琉

弘道館中千樹の梅
清香馥郁十分に開く

舞藤上綺夏
三浦里穂
畠本彩結

鴨井和氣
香西美佳

平田彩月華
片山心結

田中優季
島村うらら

平田彩海

〈高校生代表 吟劍詩舞〉

〈佐賀県高等学校文化連盟吟詠劍詩舞専門部チーム〉

葉隱四誓願

山本常朝

吟小柳結希奈

武士道においておくれ取り申すまじき事
主君の御用に立つべき事
親に孝行仕るべき事
大慈悲を起し人の為になるべき事
人の為になるべき事

舞金色小晴
前田桃花

江島伊東
楓花泉

東嶋明日奈

吉井美翔

那須海音

一、武士道においておくれ取り申すまじき事
一、主君の御用に立つべき事
一、親に孝行仕るべき事
一、大慈悲を起し人の為になるべき事
人の為になるべき事

俳句・憂き世から

憂き世から何里あろうか山桜

何里あろうか山桜

山本常朝

吟宇都宮凜

山行同志に示す

路は羊腸に入つて石苔滑かなり
風は鞋底より雲を掃うて廻る
山に登るは恰も書生の業に似たり
一步歩高うして光景開く

草場佩川

吟宇都宮凜
江島楓花
伊東泉

小柳結希奈
東嶋明日奈

吉井宿利
美翔芽生

那須立石
海音美月

前田金色
桃花小晴

〈全国地区連絡協議会推薦 吟劍詩舞〉

〈北海道地区連絡協議会代表〉

九月十三夜陣中の作

霜は軍營に満ちて秋氣清し
数行の過雁月三更
越山併せ得たり能州の景
さもあらばあれ家郷遠征を憶う

〈東北地区連絡協議会代表〉

九月十三夜陣中の作

霜は軍營に満ちて秋氣清し
数行の過雁月三更

越山併せ得たり能州の景
さもあらばあれ家郷遠征を憶う

上
杉
謙
信

舞
菊川八千穂
平沼惣俊
粟野
宮川
電暉
紫朋

上
杉
謙
信

吟
池田
白川
勇人
藤原
瑞峯

舞
菊川八千穂
平沼惣俊
粟野
宮川
電暉
紫朋

上
杉
謙
信

大山
翔峯
成田
圭穂

上
杉
謙
信

大山
翔峯
成田
圭穂

大山
翔峯
成田
圭穂

〈東日本地区連絡協議会代表〉

法庫門営中の作

東西南北幾山河
春夏秋冬月又花
征戰歲余人馬老ゆ
壯心猶お是れ家を思わず

〈中部地区連絡協議会代表〉

青葉の笛

一の谷の軍營遂に支えず
平家の末路人をして悲しましむ
戦雲収まる処残月あり
塞上笛は哀しきし者は誰ぞ

乃木希典

柳田日下神野村木田名網秀岳吟
明富凱周章山凱羅若目田凱梅大友山澤吟吾野中大友凱城若目田凱梅

鈴木遊月舞喜佐見澄月柳澤脩賢野中琴風

坂本藤田師岡大野鈴木藤田大森藤田秋學彥雲

喜佐見澄月柳澤脩賢野中琴風

大野鈴木藤田大森藤田秋學彥雲

栗田川津高根澤耀月

田中風月仲原京雲佐藤野上瑞鳳

松まつ口ち月つ城じょう吟
舞
大澤雅翠内田芳真大場まり子
西村正粹
蔣田華親
小林千乃

柴梅津夏目仁美
保親正綠

竹内松下廣野雅星

竹内高橋片岡泉翠
貴親珠親芳麗

竹内松下小野川逸翠
嶮親愛親佐々木美登子

〈近畿地区連絡協議会代表〉

壇の浦を過ぐ

魚莊蟹舎雨煙と為る
蓑笠独り過ぐ壇の浦の辺
千載の帝魂呼べども返らず
春風腸は断つ御裳川

〈中国地区連絡協議会代表〉

不識庵機山を擊つの図に題す

鞭声肅々夜河を過る
曉に見る千兵の大牙を擁するを
遺恨十年一剣を磨き
流星光底長蛇を逸す

頼らい

村むら
上かみ
仏ぶつ
山ざん

山さん
陽よう

舞	吟
城平	藤岡
秋山	中町
小末	佳洲
杜下	松井
翠柳	堂烟
晃裕	是松
エバ	胡中
勝峰	小野
	二井谷健山
	白鷗
	仁山
	哲山
	閣峰
	鶴伯

舞	吟
中町	三宅
佳洲	瑞鳳
武部佳純紗	瑞琉

舞	吟
高尾	門田
佐々木	豊田
睦子	山田
小林	松尾
新田	大閑
	柴崎
	潮鶴
	雄山
	皓山
	博山
	琢山
	龍燈
	澄山

舞	吟
中町	原原
佳振	瑞真
木村佳珠希	瑞弦

舞	吟
友宗	中西
大本	村上
一己	積山
翠樹	正山
景華	勝山
彪華	盟山

舞	吟
武部佳咲良	山口
如涉	瑞雲
瑛山	桐鷹
一声	

舞	吟
藤瀬	松本
波多	河岡
政春	浮津
桂	忠田
小島	吉川
小島	楠部
	賀嶧菁
	滉山
	虔山
	滄汎
	齋山

舞	吟
木村	岡崎
如抄	瑞山
	正信

舞	吟
波多	上田
鳳山	林
	島村
	横山
	正木
	島村
	弘山
	鵬山
	昂山
	鐘峰

舞	吟
二階堂如幸	友井川瑞堂

〈四国地区連絡協議会代表〉

土佐の黒潮

雲を捲き地を揺るがして恰も煙の如く
碧浪白波相競うて連なる
更に強風に激す怒涛の裏
蒼龍玉を抱いて天に昇るに似たり

〈九州地区連絡協議会代表〉

中庸

勇力の男児は勇力に斃れ
文明の才子は文明に酔う
君に勧む須らく中庸を選び去くべし
天下の万機は一誠に帰す

元もと	西にし		
田だ	森もり		
東とう	岳がく		
野や	捷しょう		
永田 藤野 舞	吟	東宮嶋林舞	長崎
昭殷 昭鍊 友泉 晃樓	吟	惠美 靈櫻 靈心 靈山	江風 容貴
衛藤 藤野 笠井	吟	西野 林國元	重軒
璘星 崇星 栄俊	吟	晃城 靈南 靈靜	西村
今村 藤野 河野	吟	中平 西村 市川	重軒
侑矢 冠星 讓風	吟	穂城 靈洸 靈仙	西村
溝口 藤野 墬	吟	東中前	西村
裕 肥心 晃生	吟	悠城 靈節 靈洸	前田
岩丸 永光 金子	吟	谷瀧 濡谷 福井	前田
和花 暉心 緑郁	吟	靈峨 靈寿 靈翔	前田

全国コンクール優勝者の披露

令和元年度全国吟詠コンクール決勝大会

(令和元年九月十六日、東京・篠川記念会館国際ホールで実施)

令和元年度全国剣詩舞コンクール決勝大会

(令和元年九月十五日、東京・篠川記念会館国際ホールで実施)

〈吟詠コンクール〉

幼年の部

吟詠 宿利 壮平（九州地区代表・大分）

九月十日
くがつとおか

去年の今夜清涼に待す
きょねんのこんやせいりょうにまつす

秋思の詩篇独り断腸
しゅうしのしひんひとりだんこう

恩賜の御衣在此に在り
おんしのぎよいまことにあり

捧持して毎日余香を挙す
ほうじてまいにちよこうあげす

吟詠 東 瑞（近畿地区代表・大阪）

春夜
しゅんや

春宵一刻直千金
しゅんしょういつこくあいせんきん

花に清香有り月に陰有り
はなにせいこうあつきにかげあり

歌管樓台声細々
かかんろうだいこゑざいざい

鞶院落夜沈々
じゅうせんいんらうよしあんしあん

蘇そ

軾しそく

一五時四〇分

一般三部

吟詠 山地 好信（四国地区代表・香川）

海に泛ぶ

王おう
守しゅ
仁じん

陰夷原胸中に滞らず
何ぞ異ならん浮雲の太空を過ぐるに
夜は静かなり海濤三万里
月明錫を飛ばして天風に下る

一般二部

吟詠 今村 満成（中部地区代表・福井）

楠公子に訣るるの図に題す

頼らい
山さん
陽よう

なんこうこ わか
楠公子に訣るるの図に題す
かいでん いんぱう そもくまなさ
海甸の陰風草木腥し
しへんとひつせいめいいかんば
史編特筆姓名馨し
いつこう ねつけつ よれき
一腔の熱血余瀝を存し
じそく ぶんよ
兎曹に分与して賊庭に灑がしむ
ぞくてい そぞく

青年の部

吟詠 向山 謎一（九州地区代表・熊本）

暁に発す

月つき
田た
蒙もう
斎さい

残月の滴露人の袂を湿す
暁風髪を吹いて秋冷を覚ゆ
忽ち驚く大蛇の路に当つて横たわるを
剣を抜いて斬らんと欲すれば老松の影

一般一部

吟詠 藤井 真美（中部地区代表・愛知）

楠公子に訣るるの図に題す

頼らい
山さん
陽よう

なんこうこ わか
楠公子に訣るるの図に題す
かいでん いんぱう そもくまなさ
海甸の陰風草木腥し
しへんとひつせいめいいかんば
史編特筆姓名馨し
いつこう ねつけつ よれき
一腔の熱血余瀝を存し
じそく ぶんよ
兎曹に分与して賊庭に灑がしむ
ぞくてい そぞく

〈剣詩舞コンクール〉

幼年の部 — 剣舞 —

剣舞 永田 菜桜 (中部地区代表・愛知)

吟詠 向山 侑珠

爾靈山

爾靈山は険なれども豈攀じ難からんや
男子の功名克艱を期す
鉄血山を覆うて山形改まる
万人齊しく仰ぐ爾靈山

乃木希典

少年の部 — 剣舞 —

剣舞 安藤 優 (中部地区代表・愛知)

吟詠 尾崎 水紅

楠公子に訣るるの図に題す

史編特筆姓名馨し
海甸の陰風草木腥し
一腔の熱血余瀝を存し
児曹に分与して賊庭に灑がしむ

頼山陽

幼年の部 — 詞舞 —

詩舞 片山 心結 (中国地区代表・岡山)

吟詠 加藤 契琵

正岡子規

詩舞 柴本 佳乃愛 (中部地区代表・愛知)

吟詠 土澤 美岳

石川啄木

少年の部 — 詞舞 —

和歌・東海の

春日家に還る
車に乗り馬に騎つて早く帰り来る
一たび双親に謁すれば喜び自ら催す
处处々鶯啼いて春海に似たり
故園の芳樹吾を待つて開く

東海の 小島の磯の 白砂に
われ泣きぬれて蟹とたはむる
東海の 小島の磯の 白砂に
われ泣きぬれて蟹とたはむる

かわ木

一般二部 — 剑舞 —

剣舞 安部 敬子（中部地区代表・愛知）
吟詠 猪木原 深泉

越中覽古

越王勾践呂を破つて帰る
義士家に還つて尽く錦衣す
宮女花の如く春殿に満つ
只今惟鷓鴣の飛ぶ有り

李り

白はく

一般二部 — 剑舞 —

剣舞 大澤 三枝（中部地区代表・静岡）
吟詠 梶原 麗修

和歌・ゆきくれて

ゆきくれて 木の下かげを 宿とせば
花や今宵の 主ならまし
ゆきくれて 木の下かげを 宿とせば
花や今宵の 主ならまし

平たいらる

忠ただ
度のり

一般二部 — 詞舞 —

詩舞 井本 勝子（近畿地区代表・兵庫）
吟詠 原田 光玲子

藤ふじ 原わらの 俊しゅん 成せい

詩舞 西川 ひろ子（近畿地区代表・京都）
吟詠 小林 雅鵬

蘇そ

軾しづく

一般二部 — 詞舞 —

和歌・面影に
面影に 花のすがたを 先だてて
幾重越えきぬ 峯の白雲、
おもかげに 花のすがたを 先だてて
幾重越えきぬ 峯の白雲

青年の部

— 剣舞 —

剣舞

入倉 真之将

(中部地区代表・愛知)

吟詠

梶原 麗修

和歌・ゆきくれて

平

忠

度

ゆきくれて 木の下かげを 宿とせば
花や今宵の 主ならまし
ゆきくれて 木の下かげを 宿とせば
花や今宵の 主ならまし

青年の部

— 詞舞 —

詩舞

神尾 舞

(中部地区代表・愛知)

吟詠

原田 光玲子

和歌・面影に

藤 原 俊 成

面影に 花のすがたを 先だてて

幾重越えきぬ 峯の白雲

面影に 花のすがたを 先だてて

中秋の月 暮雲收まり尽くして清寒溢る
銀漢声無く玉盤を転ず
此の生此の夜長えに好からず
明月明年何れの処にか看ん

一般一部

— 詞舞 —

詩舞

小嶋 一勝

(近畿地区代表・京都)

吟詠

小林 雅鵬

中秋の月

蘇 軾

軾

焦心錄後に題す

内憂外患吾が州に迫る
正に是れ存亡危急の秋
唯邦君の為家國の為
焦心碎骨又何ぞ愁えん

高

杉

晋

作

一般一部

— 剑舞 —

剣舞

永井 聰多

(中部地区代表・愛知)

吟詠

松葉 水章

水光社の最新トピックス
業界初

USBメモリー拡張機能 完成 ジャンルを問わず楽しめる楽器
オプション費用 プラス5,500円(税別)

トレーナー絆

79,800円(税別)



●コバルトブルー(寸法 幅300mm×奥行210mm×高さ55mm)

セット内容

単2電池6本、取扱説明書付

アダプターは別売

月々の支払いが1万円位でも可能です。
(分割手数料当社負担)

水光社オリジナル開発

トレーナー絆 <KT-1000>

- ボタンスイッチで本数切替(水4本～12本)
- 音程ガイド
- 吟剣詩舞振興会指定伴奏内蔵(絶句12曲、律詩5曲)
- 続・吟剣詩舞振興会指定伴奏(絶句17曲、律詩5曲)
- オーケストラ伴奏16曲、君が代2曲 全57曲内蔵
- 音階切替(吟詠、民謡、歌謡曲(長・短))
- トレーナーで弾いた曲を録音(5曲)・再生
- オクターブ機能
- 吟詠時間はかかるタイマー機能
- ヘルツ数の変更可能
- 大会使用的バーゲン機能
- 本数微調機能
- 単音と和音
- 余韻調整機能
- マイク機能(自分の声がトレーナーから出ます)
- 鍵盤音色 メイン音色10(スイコー、琴、三味線、尺八、ピアノ、人声、ピッコロ、オルガン、ギター、シンセ)
- 他音色118種類
- 自分で構成吟も作れる効果音あり

※下取り制度あり※

トレーナー絆に対して下取り割引あります。
使用しないトレーナー(機種問わず)を
5,000円で下取りします。

取扱い商品

トレーナー絆 ワインレッド
79,800円(税別)



絆用 伴奏曲追加サービス各6,000円(税別)
第2弾～第12弾

絶句・律詩・和歌・俳句などの伴奏

本体を専用までお送りください。
その際の送料は、お客様負担とさせていただきます。

絆用マイク

2,800円(税別)



絆用外部スピーカー

(ヤマハ製)13,500円(税別)



絆用キャリングバッグ

4,200円(税別)



ニューハンディートレナー
28,400円(税別)



ニューハンディートレナー
ソフトケース(ハンディータイプ共用)
1,200円(税別)



(※セット内容と同じものです)

電子調子笛 咲

9,000円(税別)



お得 セット割
ニューハンディートレナーと
電子調子笛 咲のセットが新登場☆☆☆

ニューハンディートレナー

電子調子笛 咲

軽量・強力アダプター
(水光社機種共通)
3,000円(税別)



お支払い方法

※月々の支払いが1万円くらいでも可能です。
(分割手数料当社負担)

※送料(梱包)は別途870円(税込)を
いただきます。

※アダプターのみの御注文は

送料540円(税込)をいただきます。

※2台以上の御注文で1ヶ所納品の場合は、
送料が無料となります。

お得 セット割

ニューハンディートレナー + 電子調子笛 咲

通常合計価格 37,400円(税別)

5,000円割引

32,400円(税別)

詩吟バッジをあなたの胸に!



詩吟バッジ

詩吟界では会員数減少や高齢化
が進んでいます。
そこで、各会派先生方は各方面
で普及に奔走されています。
弊社でも微力ながら協力した
いと考えました。
売上げの一部を福祉や災害義援
金として寄付し、詩吟界の存在
を社会にアピールします。
会員皆様の協力を、どうか、
宜しく御願い申し上げます。

お問い合わせ / ご注文は下記の無料電話から

0120-5631-88(無料)

株式会社水光社

〒170-0013

東京都豊島区東池袋1-47-3 17山京ビル1003

TEL: 03-3986-5631 FAX: 03-3986-8832

ホームページ: <http://www.suikohsha.com> <http://shiginjapan.com/>

令和元年度全国吟詠合吟コンクール 入賞団体発表と表彰及び大合吟

〈大合吟〉

吟劍詩舞道讚歌

笹川 良一

朝に吟じ夕に舞うて心身を練り
礼節持し来つて互いに真を養う
世界は一家皆我が友
願わくは斯道を興して人倫を正さん



公益財団法人 日本吟劍詩舞振興会 会詩
 笹川良一 創始会長 書

一六時四五分()

会長 沼崎 ぬまざき
副会長 八文字 はちもんじ
専務理事 富 さかえ
常任理事 江悠 こうゆう
加藤 広渡 ひろわたり
青柳 安永 やすなが
吉田 安永 やすなが
大田 加藤 かとう
山内 青柳 あおやぎ
向山 広渡 ひろわたり
黒田 吉田 よしだ
多田 大田 おおた
山口 向山 やまうち
宮川 黒田 くろだ
山本 山口 やまぐち
賀陽 華雋 紫朋 秀月 しょうげつ
華雋 がよ
紫朋 かせん
秀月 しほう
侑吟 しゅうげん
正稔 まさとし
魁桜 かいおう
雅章 まさあき
直樹 なおき
英寿朗 ひではる
剛洲 ごうしゅう

〈財団公認各吟劍詩舞道総連盟代表〉

北海道中央 池田 いけだ

鳳臣 ほうしん

青森

寺嶋 てらしま

城靖 じょうせい

秋田

館岡 たておか

奥鵬 おうほう

山形

粟野 あわの

電暉 でんひょう

新潟

高橋 たかはし

瑞祥 ずいしやう

宮城

長谷部 はせべ

紫昂 しづく

茨城

鈴木 すずき

吟煌 ぎんこう

栃木

野中 のなか

琴風 きんふう

千葉

三橋 みつはし

海洲 かいしゅう

埼玉

平原 ひらはら

東道 とうどう

横山 よこやま

毛塚 けづか

精真 せいしん

東京

平原 ひらはら

静精 じょうせい

神奈川

精真 せいしん

横山 よこやま

愛知 静岡

飯田 いいだ

報信 ほうしん

富山

深浦 ふかうら

福井

前濱 まえはま

石川

松澤 まつざわ

三重

渡邊 わたなべ

京都

堀口 ほりぐち

大阪

山田 やまだ

奈良

市政 いちまさ

岡山

池田 いけだ

鳥取

佐藤 さとう

広島

大本 おおもと

宮野 みやの

宮野 みやの

翠山 すいざん

翔風 しょうふう

佐藤 さとう

佐藤 さとう

島根 香川

中林 なかばやしりょうふう

涼風 りょうふう

愛媛

大越 おおこし

福岡

安田 やすだ

大分

笠井 かさい

佐賀

古賀 こが

熊本

宮崎

長崎

佐賀

〈出演〉

(公財) 日本吟剣詩舞振興会
吟詠・剣舞・詩舞諸流宗家・会長・会員
ゲスト 石原 詩子

〈スタッフ〉

特別企画構成番組脚本
スパチーモ企画構成番組脚本

総合演出
舞台監督

原 正隆
見城 星 梅月
岡崎 新堀 河野 河野 晃弘
松本 仁志 正明 康由 尊由 南山
藤上 小野 渡辺 小野 梅月
渡辺 小野 渡辺 小野 晃弘
新堀 河野 河野 晃弘
松本 仁志 正明 康由 尊由 南山
藤上 小野 渡辺 小野 梅月
原 正隆 見城 星 梅月
見城 星 梅月 原 正隆

音楽

音楽コー「ディネート」

音響効果

映像制作

舞台美術 設営

音響操作

照明操作

映像

〈演奏〉

箏 尺八 小鼓

石垣 柿木 河野 安倍
河野 原 こう 真正 結

（公財）日本吟剣詩舞振興会

〈制作統括〉

（株）ロボット
（株）ナイスキヤツチーズ



公益財団法人日本吟剣詩舞振興会
NIPPON GINKENSIBU FOUNDATION

一〇五一〇〇〇一 東京都港区虎ノ門三一四一一〇（虎ノ門三五森ビル）
電話 ○三一六七二一五九五〇

会場内、二階席は段差が急になつております。

お気をつけてご移動ください。

会場での録音、録画はいっさいお断りします。

なお当日会場に録音、録画機器を持ちこむことはできません。

東京都墨田区横網一丁目三番二八号
両国国技館
電話 ○三一三六二三一五一一一

吟詠テキスト (A4版)

上段には詩文にアクセントと解説
下段には十線譜に音程を表記

- ◆中国絶句編 [105題] 3,000円(税別)
- ◆日本絶句編 [125題] 3,200円(税別)
- ◆短・和歌編 [115題] 3,500円(税別)
- ◆中国律詩編 [66題] 3,400円(税別)
- ◆日本律詩編 [63題] 3,600円(税別)

発売中

- ◆吟詠と音の関係について 2,800円(税別)
- ◆詩吟と歌を結ぶ声の高さ 2,500円(税別)
- ◆尺八・箏の詩吟伴奏 4,500円(税別)

吟詠カラオケ

音程別伴奏カセットテープ
<低10本(水3)~9本まで12音階>

- ◆一般編 (尺八・箏) 2,200円(税別)
- ◆祝賀編 (尺八・箏・十七弦・鼓・横笛) 2,200円(税別)
- ◆オーケストラ編 (シンセサイザー) 2,200円(税別)
- ◆絶句編 (尺八・箏) 2,000円(税別)
- ◆和歌編 (尺八・箏) 2,000円(税別)

(有)三協図書出版社

〒502-0004 岐阜市三田洞861番地の2

TEL058-237-5837(代) FAX058-237-6651